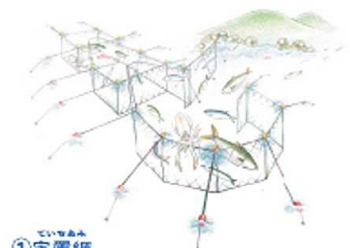
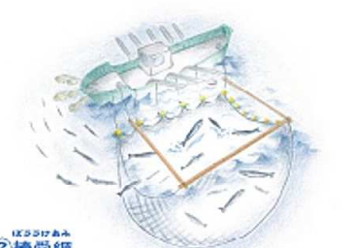


# 漁法



**①定置網**  
網を一定の場所に固定し、回遊してきた魚を誘い込み網に入るのを待ってとります。一人で作業できるような内海に張る小型定置網からアブリを張って外海に張る大型の定置網まで様々な種類があります。



**②漂流網**  
船のある漁船によりサンマを釣った後、右の漁船灯を消しながら徐々に左の漁船灯を点灯しながら網の上におびき寄せ、網を揚げてサンマをとります。



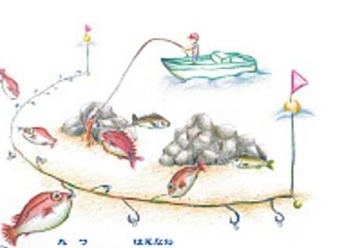
**③一本釣り**  
魚の群れを見つけたら、土俵を投入し、海面に敷いて魚をおびき寄せ、竿を入れて次々にカツオなどを釣り上げます。



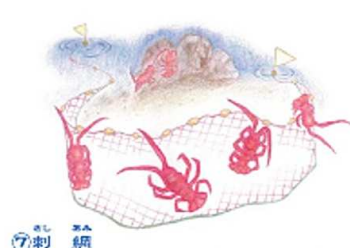
**④船釣り**  
船から張り出した竿から釣り糸を張り、船を走らせながら表面を泳いでカツオなどの魚を釣ります。



**⑤マブロ延縄**  
浮きで吊った長いロープ(幹縄)にたくさん釣り糸(枝縄)をつけて海中に引いておき、マブロなどの魚が釣れるのを待ってとります。



**⑥その他釣り、延縄**  
魚種によって仕掛けは違いますが、季節によって決まった魚種を狙って釣る漁業です。マダイ、ムツ、アカムツ、カサゴ、アオリイカ、ヤリイカなどの高級魚が主なターゲットになります。



**⑦刺網**  
竿状の網を浮きや船で垂直に出だし、イセエビなどを網に絡ませてとります。網に魚が刺さったようになることから刺網と呼ばれます。



**⑧底曳網**  
海底に曳いた網を流して魚や、海底付近にいる魚やエビなどをとります。



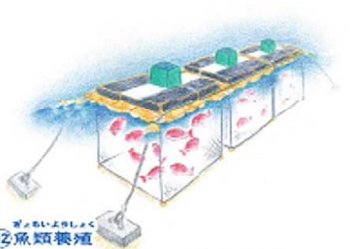
**⑨せん縄**  
浮きをつけたせん(つつ)を決めておき、フツボなどが入るのを待って、引き揚げてとります。



**⑩採貝網**  
海岸でアブリやワニなどをとるものから、カギやモリなどの道具により船で行うものまで、様々なものがあります。



**⑪かご漁**  
浮きをつけたかごに魚の餌、内臓等のエサを入れて沈めておき、タコやカニなどが入ったら引き揚げてとります。



**⑫魚類養殖**  
水や網でできた籠に網いけす(小刺り)を用いて、その中でマダイなどの魚を養殖しています。

# おわせの旬魚

**春**

- モジャコ (マアジ幼魚)
- チンチロ (スルメイカ)
- カツオ
- マダイ
- フササ (ブリ1歳魚)

**夏**

- イサギ
- メイチ
- マアジ
- ゴマサバ
- アカカマス
- ガシ
- マルトビ
- アカイカ
- マダコ

**秋**

- アオリイカ
- ホンハゲ
- シオ
- ソマ
- オキギス
- ツバス (ブリ0歳魚)
- ヌチウオ

**冬**

- サンマ
- アカムツ
- トンボ
- ブリ
- スルメイカ
- クモエビ
- テナガエビ
- メリイカ
- タカアソギ
- ガスエビ
- マンボ
- イセエビ



製作：尾鷲市魚まち推進課  
TEL 0597-23-8231  
協力：三重県立尾鷲高等学校 美術部

# おわせの魚鑑

